

企業理念

我々は、医療及び産業機器の分野において、安全と信頼を基盤とする「Only One」技術や「Number One」製品を世界に発信し続けることにより、全てのお客様の「夢」を実現するとともに、広く社会に貢献することを目指します。

1. 「技術の開発」はわが社の生命であり新しい技術、商品の開発に挑戦する
2. 「顧客第一」をわが社の心として最高の商品、サービスを提供する
3. 「業績の追求」こそわが社の魂であり企業の繁栄と個人の幸福を追求する

事業概要

さまざまな産業機器に使用される
ワイヤーロープの製造から始まり、
現在では医療機器分野へと広がっています。

朝日インテックは、カテーテル治療^{*1}に不可欠なガイドワイヤーをはじめとした医療機器を主力として、開発・製造・販売を行っている研究開発型の医療機器メーカーです。

創業当初は、産業機器分野が主体でしたが、創業以来培ってきた高度な極細ステンレスワイヤーロープの技術を活かし、今では医療機器分野が主力になっています。

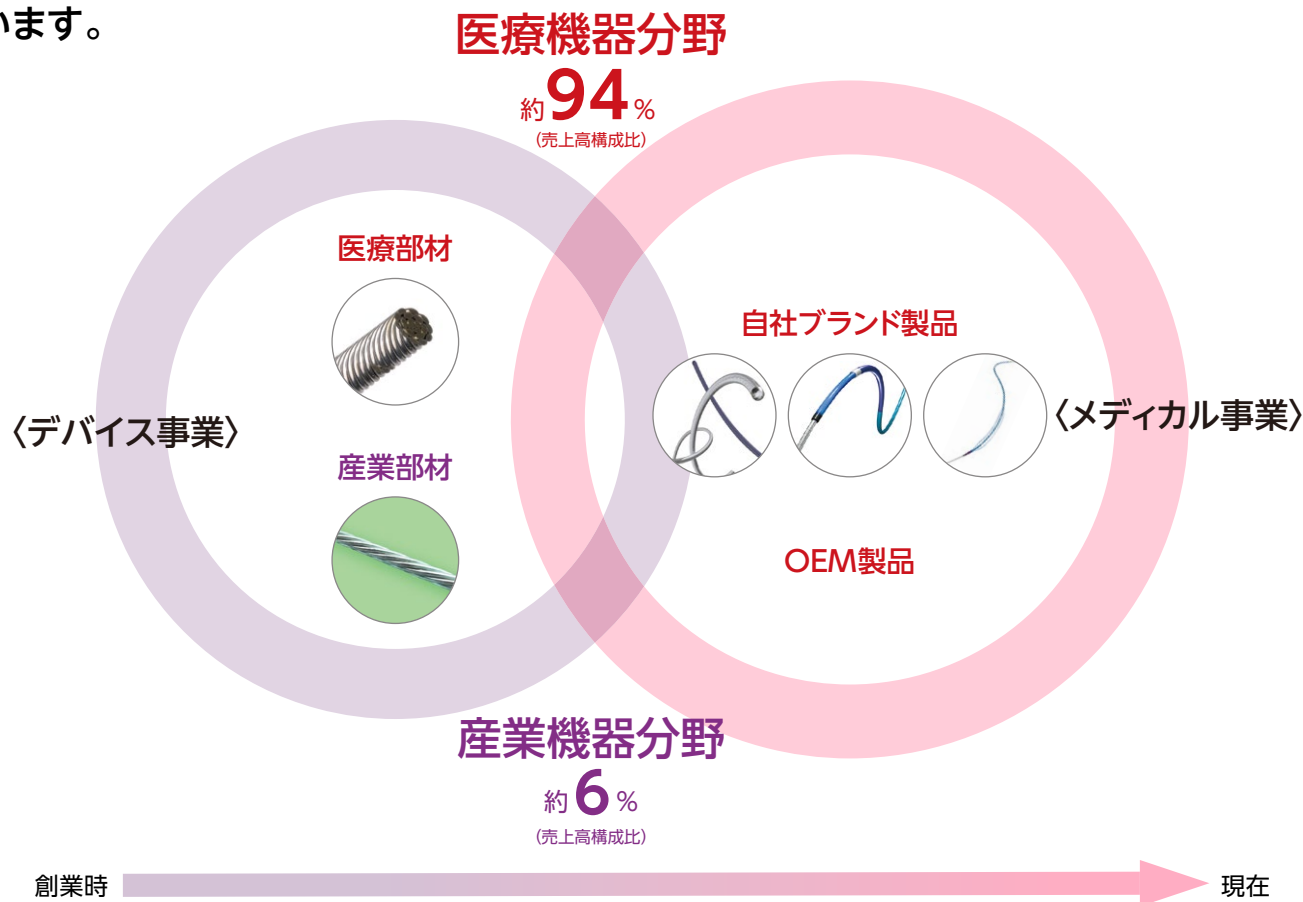
医療機器分野と産業機器分野の両分野を保持することで、素材から製品までの一貫生産体制が可能となっており、競合との差別化を実現、また外科手術に頼っていたCTO（慢性完全閉塞）^{*2}治療への新たな可能性を広げるなど、研究開発型メーカーとして、付加価値の高い商品を生み出し続けています。

^{*1} カテーテル治療：手首や足の付け根からカテーテルと呼ばれる細い管を挿入し、病変を血管内で治療する方法です。開胸などの外科手術を伴わず治療できることで、患者様にとってより痛みが少なく（低侵襲）、早期の社会復帰が可能となることから、さまざまな分野・病気の治療に用いられています。

^{*2} CTO(慢性完全閉塞)：血管内が完全に詰まったまま、長期にわたり放置された病変を指します。カテーテル治療のなかでも非常に難易度が高いとされてきました。

2022年6月期

売上高 **77,748** 百万円 営業利益 **15,239** 百万円



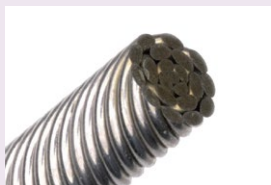
製品概要(代表製品)

■ デバイス事業

医療部材



ケーブルチューブ



ワイヤーロープ

産業部材

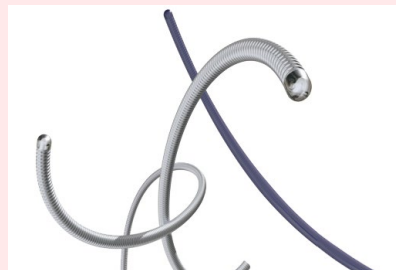


トルクロープ



シンクロメッシュロープ

■ メディカル事業



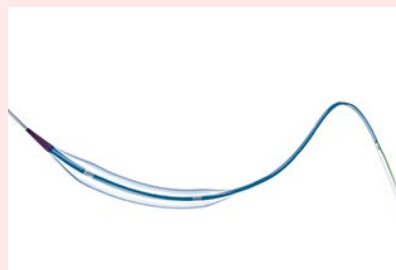
PCI ガイドワイヤー

詰まったり狭くなったりした血管を通過し、カテーテル治療に使用するPCIバルーンカテーテルやステントなどのさまざまな医療機器を病変部まで運ぶために必要なガイドとなるのがPCIガイドワイヤーです。



PCI ガイディングカテーテル

穿刺部から冠動脈の入口にかけて留置される中腔のチューブ。PCIガイドワイヤーやPCIバルーンカテーテルなどのさまざまな医療機器を冠動脈の入口まで安全に運ぶ役割を果たします。



PCI バルーンカテーテル

詰まったり狭くなったりした血管を押し広げるためのカテーテル。PCIガイドワイヤーに沿って挿入され、先端についた直径1~5mm程度のバルーンをふくらませることによって内側から血管を広げる機能もっています。



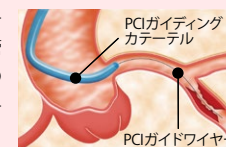
貫通カテーテル

PCIガイドワイヤーが詰まった血管を通過する際に、PCIガイドワイヤーの通過を補助するカテーテルです。

PCI 治療(経皮的冠動脈形成術)とは

① PCI ガイドワイヤー通過

PCIガイディングカテーテルと呼ばれる細い管を血管に挿入し、その中にPCIガイドワイヤーを通します。



② PCI バルーンカテーテル挿入

PCIガイドワイヤーに沿って、PCIバルーンカテーテルを血管の狭くなっている部分まで進めます。



③ PCI バルーンカテーテル拡張

バルーン(風船)をふくらませ、内側から血管を押し広げます。



④ PCI バルーンカテーテル抜去

狭くなっていた部分が広げられ、血液の流れが良くなります。

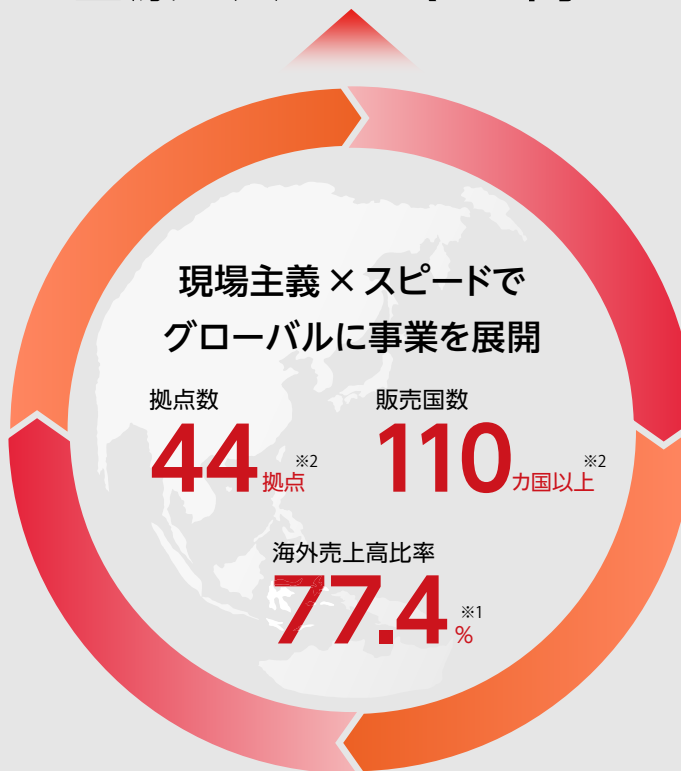


※1 2022年6月期
 ※2 2022年6月末時点

世界の医療と人々のQOL向上に貢献

我々の製品は
 年間 **325**万人^{※1}
 の患者様を救っています。

現場の声を聴く
 各分野のトップドクターとの共同開発



成長性、収益性が高く、
 環境配慮型製品の創出

売上高の成長
 過去10年間のCAGR(年平均成長率)

16.3^{※1} %

売上高研究開発費比率
11.4^{※1} %

特許/意匠保有件数
731^{※2} 件

従業員数(グローバル)

10,435^{※2} 名

外国人雇用率(グローバル)

84.5^{※2} %

女性管理職比率(グローバル)

33.9^{※2} %

研究開発型企业

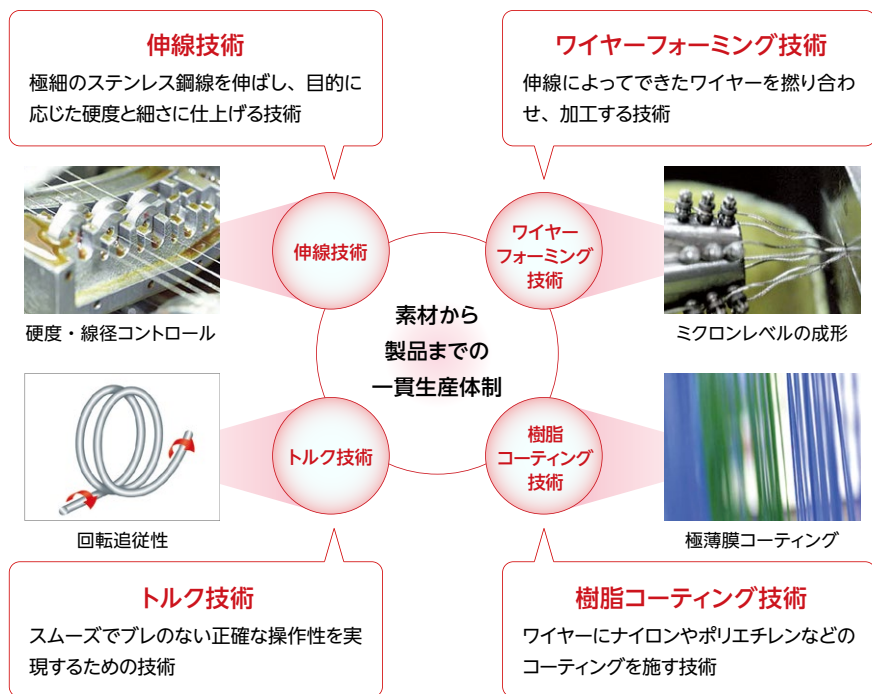
ASAHI DNAを継承する優れた人財

競争力の源泉

朝日インテックは研究開発型企業として、常に高いレベルでの製品づくりを実現しています。それを可能にしているのは、お客様からの高度なニーズにお応えする過程で生み出され、培われた数々の独自技術です。

「伸線技術」「ワイヤーフォーミング技術」「樹脂コーティング技術」「トルク技術」という4つのコアテクノロジーを自社で保有し、複合的に組み合わせることで高性能製品を生み出しています。

4つのコアテクノロジー



数字で見る当社技術

2022年6月期時点



当社が製造する最細ワイヤー径



特許/意匠保有件数



売上高研究開発費比率

ASAHI TECHNOLOGY

4つのコアテクノロジーなどの独自の素材加工技術を活かした部材(医療部材・産業部材)について、安全性や信頼性の証として『ASAHI TECHNOLOGY』のロゴマークを適用しております。お客様の最終製品パッケージに、当ロゴマークをご使用いただくことによって、当社の高品質な部材をご使用いただいていることを表し、最終製品をご使用されるお客様にも、より信頼感を持ってご使用いただける機会となっております。

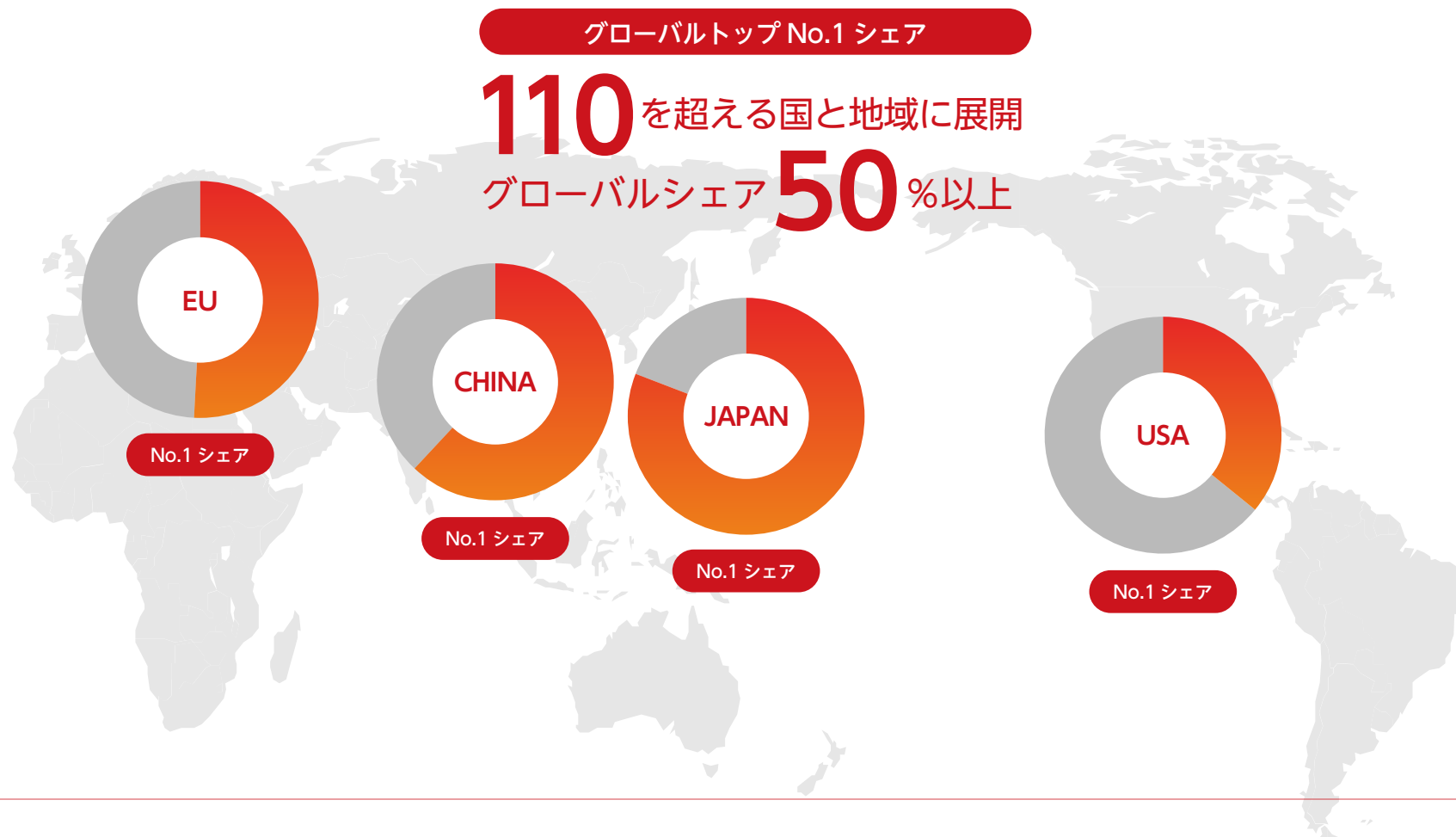


グローバル規模での成長

医療機器分野における卓越した開発力と製造技術で、日本国内のみならず、世界でも高いシェアを誇っています。

主力製品であるPCIガイドワイヤーは、現在世界110を超える国と地域に展開しています。新興国の経済発展により、これらの地域におけるカテーテル治療の症例数も大きく増加しつつあります。朝日インテックは、時代の流れに的確に対応し、成長市場が求める医療に不可欠な製品を供給していくことによって、グローバル規模での持続的な成長を目指しています。

PCI ガイドワイヤーのシェア(当社調べ)



沿革

ASAHI DNA を受け継ぎ、未来へ歩み続けます。

